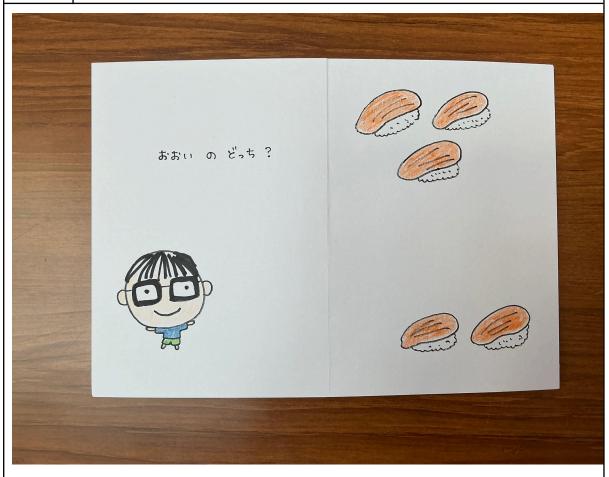
教科	算数
教材 名	おおいの、どっち?(手作り絵本)



主な ねらい	多い少ないの概念が楽しく学べることをねらいとしました。繰り返 し出てくるフレーズは、日常会話で使うフレーズを意識しました。
使用 方法	多いのどっち?というページで、児童が指さしで答える場面を作り、次のページで答え合わせをしていくように読み聞かせます。
備考	興味が持てるように、児童や教師の似顔絵を入れました。名前を 台詞に入れながら読み聞かせると効果アップ!! また、「多い」を覚えてから、反対が「少ない」だと理解できるよう、 最後だけ「少ないのどっち?」にしています。

教科	こくご・さんすう
教材 名	濁音・半濁音・拗音・長音



主な ねらい	濁音・半濁音などを読めるようになることをねらい、興味を持って 取り組めるように児童の好きなキャラクターの名前を教材に使用 している。
使用 方法	教師が並べた平仮名カードを児童が読んだ後、キャラクターを見せてから平仮名カードをばらばらにし、児童に並び替えてもらう。
備考	

教科 余暇活動

教材 名

ピンポン玉入れゲーム



教科	日常生活の指導
教材 名	係活動 昼休み



主な ねらい	タブレットを手がかりに、自分で次の行動や伝えることを確認したり、自分のしたいことを自分で選択して相手に伝えたりすることができるようになる。
使用 方法	係活動はDropTapで作成されたボタンを押して、次の行動を確認し、DropTapが言ったことを自分で周囲に伝える。 昼休みはDropTapで作成されたものからしたいことを自分で選択し、DropTapが言ったことを自分で周囲に伝える。
備考	

教科	日常生活の指導、自立活動
教材 名	チャイム



	言葉での称賛を嫌がるが称賛はされたい。そのような時に使用 し、意欲の低下を防いだり、自己肯定感を高める。
使用 方法	正しい行動や正解の解答をしたときに言葉掛けをせず、音だけを鳴らす。
備考	

教科	数学
教材 名	数字・形のマッチング



主な ねらい	様々な図形の中から、同じ形をマッチングできるようになる。数字 の形のマッチングができるようになる。
使用 方法	ホワイトボードに貼ってある、4種類の図形を見て、それぞれの上に、同じ形を貼る。ホワイトボードに貼ってある数字を見て、同じ数字をその上から貼る。
備考	

教科	数学
教材 名	2種類のペットボトルとストロー



主な ねらい	ペットボトルの大きさに合わせて、中に入れるストローを選択する。
使用 方法	手に取ったペットボトルの大きさに合わせて、中に入れて蓋を閉める。小さいペットボトルには、長いストローが入らないため、長さを見比べて、ストローを選択するといった思考が必要になる。
備考	

教科	自立活動
教材 名	丸フック通し



主な ねらい	手指の巧緻性、注視能力
使用 方法	二つ並んだ丸フックにストローを通します。 指先でストローを摘まんで、丸フックの穴に通すことでねらいの部 分の向上を図っています。
備考	

教科	自立活動
教材 名	洗濯ばさみ教材



主な ねらい	イラストの完成を楽しみながら、手指機能の向上を図る。
使用 方法	イラストの印の色と、洗濯ばさみを対応させてはさむと、ちょうちょ やぞう、ハリセンボンなどの生き物が完成します。
備考	イラストは自作です

教科	生活単元学習
教材 名	運賃箱



主な ねらい	校外学習の事前学習で、バスの乗り方を学ばせるため。
使用 方法	バスに見立てた環境をつくり、乗車や降車の練習をする。降車時 に自分の財布からお金を出し、運賃箱に入れてから降車する流 れを学習させる。
備考	

教科	日常生活の指導
教材 名	服たたみ補助ボード

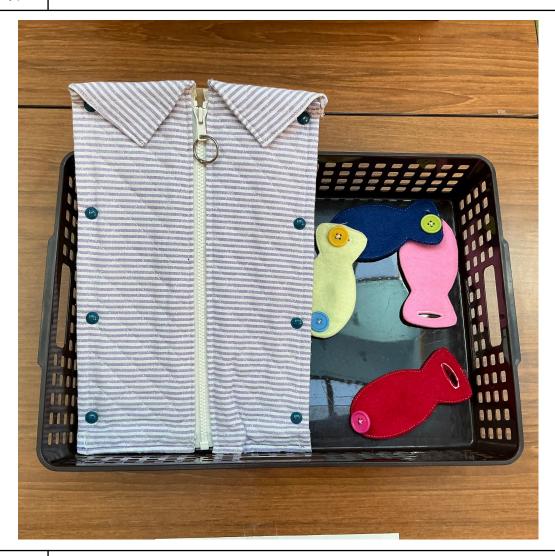


主な ねらい	上衣のたたみ方を実践的に身につけることができる。
使用 方法	襟の真ん中を印に合わせて、ボードの上に衣服を置く。①から⑤まで順番に板を折って開いていけば、きれいにたたむことができる。⑤のあともう一度半分に折ると衣服ケースに入れやすい大きさになる。
備考	

教科 日常生活の指導、自立活動

教材 名

ファスナー、ボタン練習



主な ねらい	衣服の着脱のため、課題学習などで練習するため。
使用 方法	ファスナー教材は、結合部分を机上の奥に来るよう置き、手前に 引いて閉められるようにすることで、実際に服を着たときも同じよ うな動きで行うことができる。 ボタン教材は最初は2匹の魚で練習し、慣れてきたら数を増や す。
備考	ファスナーは手作り、ボタンはメルカリで買いました。

教科	体育
教材 名	距離の目安ボード



主な ねらい	ボール運動などで、投げた距離を評価できる(学習評価として)
使用 方法	児童生徒の下に敷き、ゴールまでの距離を測る。距離が分かれば、正確に評価することができる。
備考	

教科	国語、自立活動
教材 名	ひらがな選択ばさみ



主な ねらい	単語を文字のまとまりで認識している児童に、平仮名の並びとして意識させるため。
使用 方法	カードに書いてあるイラストを見て、数あるひらがなから該当する ものを選択し、洗濯ばさみをはさむ。
備考	平仮名の数が多いので、ピックアップして児童生徒に見えるよう に板やかごにはさめて提示しました。(もっと平仮名洗濯ばさみがあります。)

教科	自立活動、その他
教材 名	ガーランド



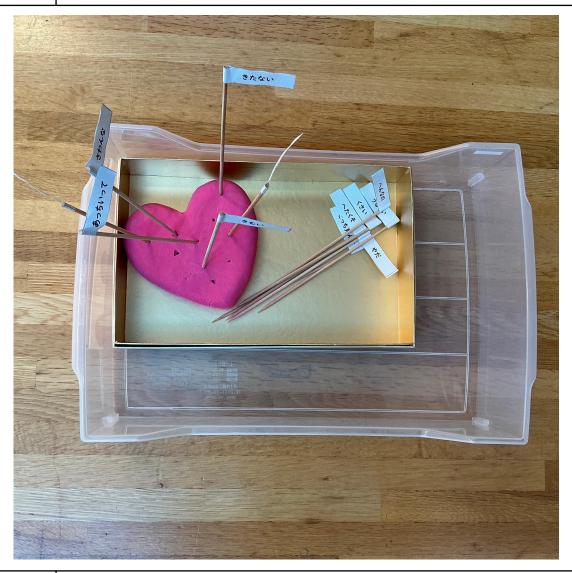
主な ねらい	発語がない子ども向けだったり、何か大きな演出をしたいときに 使える。
使用 方法	筒を持ち、ひもを引っ張ることで、言葉が一文字ずつ現れる。
備考	小さいものから大きなものまで場面によって作り変えられます。

教科	自立活動
教材 名	福笑い



主な ねらい	目や鼻の位置など、顔に対する認識を育てる。
使用 方法	児童生徒の好きなイラストを使用。先に目や口を貼っておき、鼻だけ児童生徒に貼らせたり、一つずつ順番に貼らせたりするなど 実態によって変える。磁石にすることで多少固定される。
備考	

教科	自立活動
教材 名	荻野先生の心



主な ねらい	嫌な言葉を言われた時やその後の相手の心を可視化する。
使用 方法	児童生徒は、悪口の矢に書いてある言葉を言いながら、荻野先生の心に刺していく。次に「ごめんね」と謝りながら矢を抜いていく。矢が抜けても、一度傷つけてしまった心は、治らないことを伝える。
備考	穴が開くので、一度きりの教材です・・・

教科	特別活動
教材 名	大切な心と体



主な ねらい	全校児童生徒にいじめの共通理解を図り、いじめを防ぐための 基本的な対応の仕方をイメージすることをねらいとする。
使用 方法	提示資料として使用する。
備考	理解力、年齢等の幅のある児童生徒を対象としていることから、 短い言葉、イラストを使用し理解しやすいよう工夫した。

教科	日常生活の指導
教材 名	朝の会、帰りの会の進行表



主な ねらい	今、何をしているのか、何をするのかが視覚的に分かるようにするため。 進行する児童生徒が、発語がなくても、めくることで進行できるようにするため。
使用 方法	①朝の会、帰りの会の進行に合わせて教師がめくる。 ②あいさつなどは、書かれた平仮名を見せながら発音指導を する。 ③朝の会、帰りの会の進行に合わせて児童生徒がめくる。
備考	